

Ⅷ 林業の部

この部には、「農林業センサス」、「木材統計調査」、「木材流通統計調査」、「林業産出額」及び「林業経営統計調査」の結果を収録しました。

1 林業経営体

農林業経営体のうち、以下のいずれかに該当する事業を行う者をいいます。

- (1) 権原に基づいて育林又は伐採（立木竹のみを譲り受けてする伐採を除く。）を行うことができる山林（以下「保有山林」という。）の面積が3ha以上の規模の林業（調査実施年を計画期間に含む「森林経営計画」又は「森林施業計画」を策定している者若しくは調査期日前5年間に継続して林業を行い育林又は伐採を実施した者に限る。）
- (2) 委託を受けて行う育林若しくは素材生産又は立木を購入して行う素材生産の事業（ただし、素材生産については、調査期日前1年間に200m³以上の素材を生産した者に限る。）

2 林産物

(1) 素材生産量

各需要部門別に、木材加工場に入荷した素材量から外国産材を除いて算出しました。

(2) 特用林産物生産量

特用林産物とは、食用である「しいたけ」、「えのきたけ」、「ぶなしめじ」等のきのこ類、「わらび」、「ぜんまい」等の山菜類等、また、非食用である「うるし」、「竹材」、「桐材」等の伝統的工芸品を始めとする各種原材料及び燃料用を中心とする「木炭」等、森林原野を起源とする生産物のうち一般用材を除くものです。

林野庁林政部経営課特用林産対策室「特用林産物生産統計調査」より主なものを収録しました。

3 木材及び製材

(1) 製材

製材とは、製材機を用いて、素材(用材に供される丸太及びそま角をいい、輸入木材にあつては、大中角、盤及びその他の半製品を含む。)から板類、ひき割類又はひき角類を生産することをいいます。

(2) 木材チップ

チップパーを用いて生産したパルプ、紙、繊維板及び削片板等を原料とする木材の小削片をいいます。

(3) 合板

合板とは、原則として単板を3枚以上繊維方向を直角に接着剤で張り合わせたものをいいます。

単板とは、ロータリーレース、スライサー又はベニヤソーを使用して生産された木材の薄板で、合板に用いるものをいいます。

4 木材価格

製材用素材価格は製材工場、木材チップ用素材価格は木材チップ工場における工場着購入価格です。

木材チップ価格はパルプ向け工場における工場渡し販売価格です。

木材製品卸売価格は、木材市売市場にあつてはセリ又は入札による取引価格、木材センター及び木材卸売業者にあつては店頭渡し販売価格です。

5 林業産出額及び生産林業所得

林産物の生産量及び価格に関する諸統計等を用いて、各林産物生産量に価格を乗じて産出額を推計しました。

参考値として公表している生産林業所得（全国のみ）は、林業経営統計調査、産業関連構造調査(栽培きのこ生産業投入調査)等から得られる所得率を乗じて推計しました。

6 林業経営統計（家族経営体 1経営体当たり）

林業経営体の財産状況、収支状況、施業状況等の経営実態を明らかにし、「森林・林業基本法」に基づく林業行政等を推進するための資料を整備することを目的とし、平成25年以降は5年ごとに実施しています。

平成30年調査の林業経営体の家族経営体とは、以下に該当するもので、調査期間は、平成30年1～12月です。

- (1) 保有山林面積が20ha以上で、過去1年間に林木に係る施業労働日数が30日以上の子帯員等がある経営体。
- (2) 過去1年間に林木に係る施業労働日数が30日以上の子帯員等がない経営体で過去1年間の施業面積（委託を含む）が次のいずれかに該当するもの。

ア 主伐面積1ha以上

イ 植林面積又は利用間伐面積が2ha以上（両作業種の合計を含む）

ウ 保育面積（切捨間伐、下刈り等）が5ha以上

なお、平成25年調査の林業経営調査の対象経営体は以下いずれかに該当するもので、調査期間は平成25年4月～平成26年3月です。

- (1) 保有山林面積が50ha以上であって、林木に係る施業（育林、伐採及び素材生産）を行っていること。
- (2) 保有山林面積が20ha以上50ha未満であって、過去1年間の林木に係る施業労働日数が30日以上であること。

1 林業経営体

保有山林面積規模別林業経営体数

単位：経営体

区 分				計	保有山林なし	3ha 未満	3 ～ 5	5 ～ 10	10 ～ 20
全 国	平.	27.2.1	(1)	87,284	1,257	990	23,767	24,391	17,494
	令.	2.2.1	(2)	34,001	1,028	492	6,236	8,197	7,023
北 海 道	平.	27.2.1	(3)	7,940	167	35	1,330	2,301	1,866
	令.	2.2.1	(4)	4,565	135	15	704	1,187	1,049
石 渡 檜 後 空	狩 島	(5)		65	7	－	7	6	16
		(6)		110	5	2	18	29	18
	山	(7)		267	6	5	55	77	61
	志	(8)		70	3	－	6	17	8
	知	(9)		246	8	2	52	78	52
上 留 宗 才 胆	川	(10)		1,072	22	－	241	351	226
	萌	(11)		247	3	1	25	62	67
	谷	(12)		146	3	－	8	29	26
	ホ ー ツ ク	(13)		775	13	－	96	206	204
	振	(14)		246	7	1	30	51	59
日 十 釧 根	高	(15)		350	9	－	35	90	85
	勝	(16)		767	30	2	125	160	182
	路	(17)		170	13	1	5	25	40
	室	(18)		34	6	1	1	6	5

資料：農林水産省統計部「2015年及び2020年農林業センサス」

単位：経営体

区 分				20 ～ 30	30 ～ 50	50 ～ 100	100 ～ 500	500 ～ 1,000	1,000ha 以上
全 国	平.	27.2.1	(1)	6,832	5,361	3,572	2,764	398	458
	令.	2.2.1	(2)	3,191	2,854	2,151	2,054	351	424
北 海 道	平.	27.2.1	(3)	751	621	406	314	51	98
	令.	2.2.1	(4)	436	380	273	249	48	89
石 渡 檜 後 空	狩 島	(5)		5	6	5	4	3	6
		(6)		11	5	4	8	－	10
	山	(7)		25	19	13	4	－	2
	志	(8)		6	5	7	8	5	5
	知	(9)		13	11	9	13	2	6
上 留 宗 才 胆	川	(10)		77	57	40	41	5	12
	萌	(11)		31	21	18	15	1	3
	谷	(12)		14	23	15	17	5	6
	ホ ー ツ ク	(13)		87	65	50	41	4	9
	振	(14)		28	29	10	19	6	6
日 十 釧 根	高	(15)		41	40	25	17	3	5
	勝	(16)		75	80	56	40	6	11
	路	(17)		21	14	19	18	6	8
	室	(18)		2	5	2	4	2	－

2 林産物

(1) 素材生産量

ア 主要樹種別生産量

単位：1,000m³

区 分	計	針 葉 樹						広葉樹
		小計	あかまつくろまつ	すぎ	からまつ	えぞまつとどまつ	その他	
全 国 令和 2 年 (1)	19,882	18,037	570	11,663	2,008	932	142	1,845
北海道 平成 29 年 (2)	3,393	2,791	－	98	1,571	1,090	32	602
30 (3)	3,335	2,758	0	64	1,538	1,114	42	577
令和 元 年 (4)	3,329	2,761	0	68	1,469	1,188	36	568
2 (5)	2,850	2,314	－	46	1,311	932	25	536

資料：農林水産省統計部「木材需給報告書」（以下イまで同じ。）

イ 用途別生産量

単位：1,000m³

区 分	計	製材用	合単板用	木材チップ用
全 国 令和 2 年 (1)	19,882	11,615	4,195	4,072
北海道 平成 29 年 (2)	3,393	1,826	604	963
30 (3)	3,335	1,771	612	952
令和 元 年 (4)	3,329	1,744	668	917
2 (5)	2,850	1,455	563	832

(2) 特用林産物生産量

区 分	竹材	まき	木 炭			しいたけ原木伏込量		くり
			計	黒炭	白炭	乾しいたけ	生しいたけ	
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)
	1,000束	層積 m ³	t	t	t	m ³	m ³	t
全 国 令和 2 年 (1)	1,030	83,536	7,807	4,858	2,948	153,091	89,149	16,900
北海道 平成 29 年 (2)	－	12,034	1,111	1,111	－	146	3,869	－
30 (3)	－	12,691	900	900	－	－	4,490	－
令和 元 年 (4)	－	10,832	837	837	－	369	2,448	－
2 (5)	－	14,012	819	819	－	102	3,088	14

区 分	しいたけ		なめこ	えのきだけ	ひらたけ
	乾しいたけ	生しいたけ			
	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)
	t	t	t	t	t
全 国 令和 2 年 (1)	2,302	70,280	22,835	127,914	3,733
北海道 平成 29 年 (2)	66	7,640	1,400	3,892	3
30 (3)	59	7,240	1,362	3,494	x
令和 元 年 (4)	30	6,719	1,345	3,350	x
2 (5)	14	5,424	1,370	x	x

資料：林野庁「特用林産基礎資料」

注：くりは周期年調査のため平成29年～令和元年は調査を行っていない。

3 木材及び製材

(1) 製 材

ア 出力規模別製材工場数

区 分	工場数					製材用動力の総出力数 kw
	計	7.5～ 75.0kw未満	75.0～ 300.0kw	300.0kw 以 上	1,000.0 kw以上	
全 国 令和 2 年 (1)	4,115	2,414	1,261	440	72	600,244
北海道 平成 29 年 (2)	176	19	83	74	8	59,120
30 (3)	176	18	83	75	8	60,517
令和 元 年 (4)	175	18	82	75	10	62,105
2 (5)	166	17	75	74	9	60,270

資料：農林水産省統計部「木材需給報告書」（以下(2)まで同じ。）

イ 用途別製材品出荷量

単位：1,000m³

区 分	計	建 築 用 材				土木建設 用 材	木箱仕組 板・こん包 用 材	家具建具 用 材	その他 用 材
		小計	板類	ひき割類	ひき角類				
全 国 令和 2 年 (1)	8,203	6,646	1,625	2,303	2,718	395	973	63	126
北海道 平成 29 年 (2)	907	384	127	214	43	34	402	10	77
30 (3)	873	362	120	202	40	36	409	10	56
令和 元 年 (4)	812	268	88	149	31	58	440	8	38
2 (5)	668	204	65	115	24	52	371	7	34

(2) 木材チップ

ア 木材チップ工場数

単位：工場

区 分	計	木材チップ 専門工場	製材又は合 単板工場等 との兼営 工場
全 国 令和 2 年 (1)	1,196	336	860
北海道 平成 29 年 (2)	208	34	174
30 (3)	206	38	168
令和 元 年 (4)	200	38	162
2 (5)	186	39	147

イ 原材料入手区分別樹種別木材チップ生産量

単位：千 t

区 分	計	入 手 区 分 別					樹 種 別	
		素材(原木)	工場残材		林地残材	解体材・ 廃材	針葉樹	広葉樹
			自工場から 振り向けた もの	他の工場か ら購入した もの				
全 国 令和 2 年 (1)	4,753	2,119	1,570	209	49	806	2,886	1,061
北海道 平成 29 年 (2)	821	551	254	x	x	x	490	320
30 (3)	813	546	257	－	－	10	502	301
令和 元 年 (4)	793	532	252	－	－	9	486	298
2 (5)	715	463	243	－	1	8	403	304

注：針葉樹・広葉樹の計は、解体材・廃材を含まないため、計と一致しない。

4 木材価格

(1) 製材用素材価格 単位：1 m³当たり円

区 分	からまつ中丸太	
	径 14 ～ 28 cm	
	長 3.65 ～ 4.0 m	
	全国	北海道
令和2年1月 (1)	12,700	12,200
2月 (2)	12,800	12,300
3月 (3)	12,700	12,200
4月 (4)	12,700	12,200
5月 (5)	12,600	12,100
6月 (6)	12,500	12,000
7月 (7)	12,400	11,900
8月 (8)	12,400	11,800
9月 (9)	12,500	12,000
10月 (10)	12,400	11,900
11月 (11)	12,400	11,900
12月 (12)	12,400	11,900

資料：農林水産省統計部「木材需給報告書」（以下(3)まで同じ。）

注：製材工場における工場着価格である。

(2) 木材チップ用素材及び木材チップ価格

単位：円

区 分	1) 木材チップ用素材（1 m ³ 当たり）				2) 木材チップ（1 t 当たり）			
	針葉樹丸太		広葉樹丸太		針葉樹		広葉樹	
	全国	北海道	全国	北海道	全国	北海道	全国	北海道
令和2年1月 (1)	6,500	6,900	9,500	9,600	14,900	14,900	19,400	20,200
2月 (2)	6,500	6,900	9,500	9,600	14,900	14,900	19,400	20,200
3月 (3)	6,500	6,900	9,400	9,600	14,900	14,900	19,400	20,200
4月 (4)	6,500	6,900	9,500	9,600	14,900	14,900	19,400	20,200
5月 (5)	6,500	6,900	9,500	9,600	14,900	14,900	19,400	20,200
6月 (6)	6,500	6,900	9,500	9,600	14,800	14,900	19,400	20,200
7月 (7)	6,500	6,900	9,500	9,600	14,800	14,900	19,400	20,200
8月 (8)	6,500	6,900	9,500	9,600	14,800	14,900	19,400	20,200
9月 (9)	6,500	6,900	9,500	9,600	14,800	14,900	19,400	20,200
10月 (10)	6,500	6,900	9,500	9,600	14,800	14,900	19,300	20,000
11月 (11)	6,500	6,900	9,500	9,600	14,800	14,900	19,200	20,000
12月 (12)	6,500	6,900	9,500	9,600	14,800	14,900	19,200	20,000

注：1)は、チップ工場における工場着価格である。

2)は、パルプ工場における工場渡し価格である。

(3) 木材製品卸売価格		単位：1㎡当たり円			
区 分		えぞまつ・ とどまつ正角		えぞまつ・ とどまつ板	
		厚 10.5cm 幅 10.5cm 長 3.65～4.0m		厚 1.2～1.5cm 幅 21.0～24.0cm 長 3.65～4.0m	
		全国	北海道	全国	北海道
令和2年1月	(1)	61,600	61,600	57,100	57,100
2月	(2)	61,600	61,600	57,100	57,100
3月	(3)	61,600	61,600	57,100	57,100
4月	(4)	61,600	61,600	57,100	57,100
5月	(5)	61,600	61,600	57,100	57,100
6月	(6)	61,600	61,600	57,100	57,100
7月	(7)	61,600	61,600	57,100	57,100
8月	(8)	61,600	61,600	57,100	57,100
9月	(9)	61,400	61,400	56,900	56,900
10月	(10)	61,400	61,400	56,900	56,900
11月	(11)	61,400	61,400	56,900	56,900
12月	(12)	61,400	61,400	56,900	56,900

注：木材市売市場はセリ又は入札による取引価格、木材センター及び木材卸売業者は店頭渡し販売価格である。

5 林業産出額及び生産林業所得

区 分		林 業 産出額	部門別林業産出額				林業産出額に占める割合		(参考) 生 産 林業所得
			木材生産	薪炭生産	栽培きの こ類生産	林野副産 物採取	木材生産	栽培きの こ類生産	
		1,000万円	1,000万円	1,000万円	1,000万円	1,000万円	%	%	1,000万円
全 国	令和2年 (1)	48,306	24,643	596	22,596	471	51	47	25,356
北 海 道	平成29年 (2)	4,765	3,540	22	1,122	80	74	24	...
	30 (3)	4,682	3,515	20	1,059	88	75	23	...
	令和元年 (4)	4,669	3,575	21	977	96	77	21	...
	2 (5)	3,877	2,793	20	969	94	72	25	...

資料：農林水産省統計部「生産林業所得統計報告書」、「林業産出額」

注：1 木材生産におけるパルプ工場に入荷されるパルプ用素材、輸出丸太及び燃料用チップ素材の産出額、薪炭生産におけるまきの産出額、林野副産物採取における木ろう及び生うるしの産出額は全国値のみに含め、北海道の数値には含めていない。

2 北海道の数値は、他の都府県に販売された中間生産物（最終生産物となる林産物の生産のために再び投入される林産物をいう。）を含めて推計しているが、全国値は含めていない。

6 林業経営統計（家族経営体 1 経営体当たり）

区 分	単位	全 国	北 海 道	
		平成30年	平成25年	3) 30
保有山林面積	(1) ha	64	103	…
人工林	(2) "	46	54	…
天然林	(3) "	17	45	…
林業投下労働時間	(4) 時間	807	103	…
育林	(5) "	181	73	…
素材生産	(6) "	318	1	…
受託作業	(7) "	90	12	…
その他林業労働	(8) "	218	17	…
家族	(9) "	653	83	…
雇用	(10) "	154	20	…
林業資本額	(11) 千円	1,908	1,383	…
固定資本額	(12) "	699	124	…
流動資本額	(13) "	1,209	1,259	…
林業粗収益 ①	(14) "	3,780	998	…
立木販売収入	(15) "	207	233	…
素材生産収入	(16) "	2,144	565	…
その他収入	(17) "	1,429	200	…
1) 造林補助金	(18) "	648	…	…
林業経営費 ②	(19) "	2,742	2,556	…
雇用労賃	(20) "	306	24	…
種苗費	(21) "	52	157	…
原木費	(22) "	298	0	…
2) 肥料費	(23) "	…	0	…
2) 農薬費	(24) "	…	1	…
2) 諸材料費	(25) "	165	29	…
2) 器具・機械修繕費	(26) "	465	…	…
2) 器具費	(27) "	…	3	…
2) 機械修繕費	(28) "	…	82	…
建物維持費	(29) "	19	25	…
賃借料・料金	(30) "	185	2	…
請負わせ料金	(31) "	1,065	2,002	…
負債利子	(32) "	7	0	…
物件税・公課諸負担	(33) "	129	53	…
その他	(34) "	51	178	…
林業所得（①－②）	(35) "	1,038	△ 1,558	…
1) 造林補助金	(36) "	…	1,661	…

資料：農林水産省統計部「林業経営統計調査報告」

注：1) 造林補助金は、平成30年においては林業粗収益に含み、平成25年においては林業粗収益に含まれていない。

2) 平成30年においては、諸材料費に肥料費及び農薬費を含む。また、器具・機械修繕費に器具費及び機械修繕費を含む。

3) 平成30年調査から全国値のみの公表となり、北海道計を公表していない。